

りんくる地域福祉新聞

石狩市の様々な地域福祉の話題を取り上げて提供する「りんくる地域福祉新聞」第42号です。いつも地域の会館等への掲示にご協力をいただきまして誠にありがとうございます。これからも地域の話題をたくさんお届けしてまいりますので、よろしくお願いいたします。

令和元年度地域料理教室

2月15日(土)白樺会館にて地域料理教室を開催しました。地域料理教室は、「料理」を通して若い世代が同じ地域に住む方々とながりをもち、地域の中での世代間交流や顔の見える関係づくりとなるよう、毎年地区を変えて開催しています。また、若い世代の方々にも地域行事に興味・関心を持ってもらえるような機会としていま



今年度は花川北白樺地区の皆さんを対象に、白樺会館で活動しているこれのき町内会味噌作りグループ「楽しい味噌づくりの仲間たち」の皆さんに講師となっていたいただき、味噌作りを行いました。

味噌作りでは、煮た大豆をミンチにしたり、麹と塩とミンチした大豆をこねて、団子のようににした味噌玉を容器に叩き入れるなど、想像していたよりも簡単にできる作業が多く、お子さんも楽しみながら調理してくれていました。普段何気なく食べている味噌がどのようにして出来るのか、経験豊富な地域の皆さんに教えてもらえないながら実際に作ることが出来たのは、貴重な体験になったのではないのでしょうか。



調理終了後は、講師の皆さんが用意してくれた美味しい食事を皆さんでいただきました。味噌作りと食事を通して、多くの交流ができた一日となりました。

《第42号》
石狩市社会福祉協議会
発行

みんながつながる計画です
りんくるプラン
この壁新聞は、地域福祉推進を目指す「新・りんくるプラン」に基づき発行しています

災害ボランティア研修会 開催しました!

2月19日(水)りんくるにて災害ボランティア研修会を開催いたしました。今年度は、平成30年9月に発生した北海道胆振東部地震の発災直後から安平町災害ボランティアセンターの運営に携わり、現在も同センターで被災者に寄り添い活動をされている安平町社会福祉協議会事務局長補佐の高橋氏に、発災から現在までの支援状況等をお話いただき、被災者支援への理解を深めました。



また、家庭に備蓄している非常食について、備蓄はしているが実際に口にすることが少ないことや、現在市販されている非常食には様々な種類があることから「非常食試食会」を開催しました。万が一自分自身が被災した時の備えとしてもお役立っていたかどうかと思えます。

愛の合鍵 預かり事業

平成29年10月より実施している愛の合鍵預かり事業は、高齢や障がい、病気などにより自宅での生活に不安を感じている方が安心して生活できるように、事前に自宅の鍵をお預かりして、様子がおかしいと思われるときなどに、鍵を使って家屋内に入り安否を確認する仕組みです。

例えば、「最近、姿をみかけない。」「カーテンの開け閉めが何日もない。」「という場合に近所の方が「もしかして・・・」と心配しても、自宅の鍵がかかっていては安否確認ができません。その結果、発見が遅れて不幸な事故につながる場合もあります。

このような不幸な事故を未然に防ぐことや万が一の際の早期発見につながることを目的として、本人や家族の了承のもと事前に自宅の鍵をお預かりして、様子がおかしいと思われるときに、町内会の方や民生委員さんが鍵を使って家屋内に入り安否確認をします。

高齢や障がい、疾病等によりご自宅での生活に不安があり、万が一の事態に備えたい方など、お気軽に左記までご相談ください。

問い合わせ・申込み

石狩市社会福祉協議会
地域福祉課 地域支援係
石狩市花川北6条1丁目41-1
りんくる2階

☎0133-72-8184

新聞に関するご意見・お問い合わせは、石狩市社会福祉協議会まで!



(Tel: 72-8184)

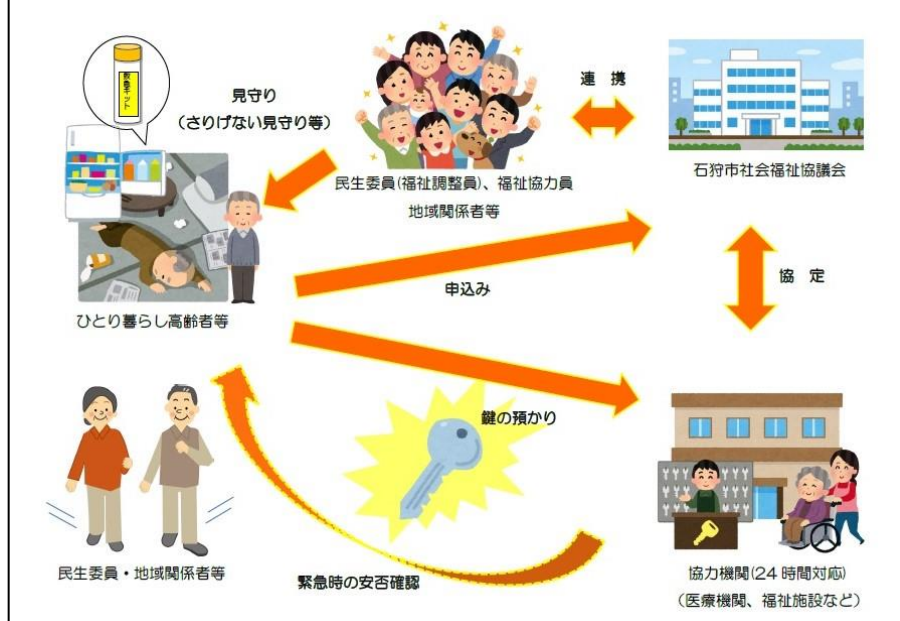
この壁新聞は、赤い羽根共同募金の助成を受けて作成しています。

りんくるちゃんのつづき



【2月24日】本日、北海道電力労働組合石狩湾新港発電所特別支部青年部の皆様が午前、午後と2施設の除雪ボランティア活動をして頂きました。施設周りに溜まった硬い雪を運ぶのは大変な労力です。午後は除雪した雪で子供達が遊ぶ雪山も作ってくれました。休日を利用して活動頂きありがとうございました。

りんくるちゃんツイッター 検索



愛の合鍵預かり事業 イメージ図